

空席照会（予約）サービス

概要： 料理店での空席照会及び、順番待ちのシステム

パターン1-1： ユーザーに人数と希望の席の種類（カウンター／テーブル／座敷）を入力してもらい、的確な席が空いている場合は「ご案内番号」を発行。
その番号順に店員がお客様を誘導する。

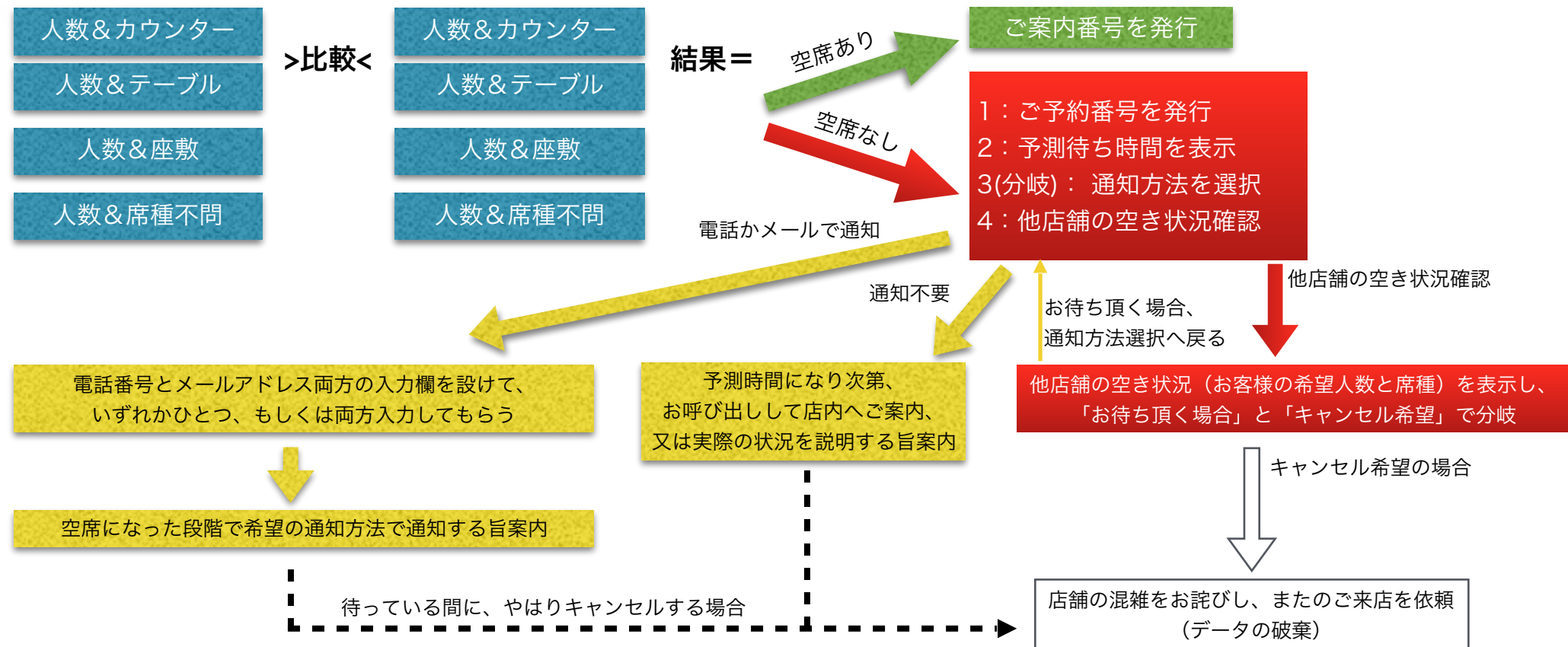
パターン1-2-1： ユーザーの希望の条件が埋まっていて、ユーザーの希望で他の近隣店舗の空き状況を表示する。

パターン1-2-2： ユーザー希望の条件が埋まっていて、空席が発生するまでお待ち頂く場合は空席予想時間が入った「ご予約番号」を発行。
店舗近くを離れる場合は、通知方法を以下の選択枝から選んでもらう。
→選択枝：電話、メール、通知不要（予想時間になったら店員からお客様へ声かけをする想定）

パターン1-3： 予約待ちのユーザーが、予約をした後に呼び出しを受ける前にキャンセルする事も可能。

フロー（パターン1-1） -空席照会（予約） サービス-

ユーザー入力受取 ユーザーから受け取った人数と座席の種類を、現在の空き状況と照合する。



使用データ -空席照会（予約）サービス-

ユーザー 人数	座席の種類	通知方法	その他
人数	カウンター	電話	発行後の案内番号
	テーブル	メール	発行後の予約番号
	座敷	通知不要	他店舗照会の希望
	不問		キャンセル希望

オーナー g(guest)_capacity(許容人数)	空席の種類	想定待ち時間	その他
10（人）	10（カウンター）	50分（ユーザーの所要時間/1組）	
40（人）	10（4名テーブル席）	3分（バッシングの所要時間）	
20（人）	10（2名テーブル席）	予約待ちの人数（組）	
30（人）	5（6名座敷席）		
100（人）	不問		